

目 次

第一編 総 説

1 章 廃棄物処理の基本的考え方	
1.1 廃棄物処理の義務と責任	3
1.2 廃棄物処理の管理と指導	3
1.3 廃棄物の特性	4
1.4 廃棄物処理の概要	4
1 廃棄物の発生量の抑制及び再利用	4
2 発生源での処理	5
3 学内処理施設での処理	6
4 外部委託による処理	7
2 章 廃棄物処理に関する法令等	
2.1 廃棄物処理関連法令の変遷	10
2.2 廃棄物処理関連法令等の概要	11
3 章 管理運営	
3.1 管理運営組織	14
3.2 学外との連携	16

第二編 処 理 方 法

4 章 廃棄物の処理方法の概要	
4.1 廃棄物処理の工程	19
4.2 廃棄物の種類と処理方法の概要	19
5 章 実験系廃棄物の処理	
5.1 実験系廃棄物の種類	22
5.2 実験系廃液の処理	22
1 収集・運搬	24
2 個別処理の方法	26
3 集中処理の方法	29
5.3 実験系固形廃棄物の処理	34
1 収集・運搬	35
2 処理・処分の方法	35
5.4 実験系気体廃棄物の処理	36
5.5 実験系希薄洗浄排水の処理	37
5.6 バイオハザード廃棄物の処理	38
1 収集・運搬	38
2 処理方法	38
5.7 廃棄試薬の処理	40
1 廃棄試薬の排出制御	40
2 処理方法	40

6 章	医療系廃棄物の処理	
6.1	医療系廃棄物の種類	42
6.2	感染性廃棄物の処理	44
	1 収集・運搬	44
	2 処理方法	45
6.3	非感染性廃棄物の処理	46
7 章	美術工芸系及び写真系廃棄物の処理	
7.1	美術工芸系廃棄物の処理	47
	1 美術工芸系廃棄物の種類	47
	2 処理方法	47
7.2	写真系廃棄物の処理	48
	1 写真系廃棄物の種類	48
	2 処理方法	48
8 章	生活系廃棄物の処理	
8.1	生活系廃棄物の種類	50
8.2	生活系排水の処理	50
	1 厨房排水	51
	2 病院の生活系排水	51
	3 畜舎・動物舎等の排水	51
8.3	生活系固形廃棄物の処理	51
	1 有害物質を含む廃棄物	51
	2 再利用する廃棄物	52
8.4	生活系気体廃棄物の処理	52
9 章	廃棄物排出の監視	
9.1	排出水の監視	53
9.2	固形又は濃厚な液状廃棄物の監視	53
9.3	排気ガスの監視	53
10 章	廃液処理施設の設置と維持管理	
10.1	処理施設の設置	55
	1 事前調査	55
	2 処理施設の選定	56
	3 処理施設の設置計画	56
10.2	処理施設の維持管理	57
	1 日常の点検	58
	2 定期点検	58
	3 更新	59

第三編 資 料 編

1 資 料

(2章関係)

- 2— 1 廃棄物の処理及び清掃に関する法律による廃棄物の分類… 63
- 2— 2 廃棄物処理関連法令等の概要…………… 65
- 2— 3 廃棄物処理に関する行政機関への主な届出等…………… 78

(5章関係)

- 5— 1 混合すると爆発の危険性がある薬品の組合せ (A + B) … 82
- 5— 2 実験系廃液の収集区分例…………… 84
- 5— 3 無機系廃液の主な個別処理の方法…………… 90
- 5— 4 フェライト化処理システム…………… 100
- 5— 5 凝集沈殿処理システム…………… 102
- 5— 6 電解浮上処理システム…………… 104
- 5— 7 鉄粉処理システム…………… 106
- 5— 8 天日乾燥処理システム…………… 108
- 5— 9 有機系廃液の処理前の廃液調整…………… 111
- 5—10 噴霧燃焼システム…………… 113
- 5—11 エマルジョン燃焼システム…………… 116
- 5—12 液中燃焼システム…………… 119
- 5—13 有害物質を含む可燃性廃棄物の焼却処理系統例…………… 122
- 5—14 有害物質含有汚泥及び焼却残渣等の処理・処分系統例…………… 123
- 5—15 実験系希薄洗浄排水の中水化処理系統例…………… 124
- 5—16 病原微生物の主な検出方法…………… 125
- 5—17 廃棄試薬の排出制御システム例…………… 126
- 5—18 廃棄試薬の主な処理方法…………… 127

(6章関係)

- 6— 1 感染性廃棄物の主な滅菌又は消毒方法…………… 129
- 6— 2 主な有害性廃棄物の処理方法…………… 131

- 2 参考文献…………… 134